東京芸術文化評議会「文化都市政策検討部会」報告　平成23年6月8日

文化都市政策の方向性

これまでの成果と当面の取組

文化首都・東京の発展に向けた3つの主要戦略

文化の創造力強化

＜達成した成果＞

◆新進若手アーティストの支援

- トーキョーワンダーウォール
- トーキョーワンダーサイト
- ヘブンアーティスト
- ストリートペインティング

（東京文化発信プロジェクトの展開）

◆子供の創造力の育成
◆地域の文化、創造力の強化

＜当面の取組＞

○ アーティスト育成事業における都立文化施設間の連携

○ 子供向け事業における教育政策との連携

○ アートポイント事業における地域拠点の拡充

世界への発信強化

＜達成した成果＞

（東京文化発信プロジェクトの展開）
◆多様なフェスティバルの展開

＜当面の取組＞

○ フェスティバル/トーキョー、伝統WA感動等の実施時期の集中による発信力強化

○ 批評家の招聘、国際機関との連携など海外向け発信の強化

○ 旅行代理店等と連携した文化観光の促進（観光政策との連携）

文化振興基盤の整備

＜達成した成果＞

◆芸術文化を支援する仕組み

○ 東京芸術文化評議会
○ 東京都芸術文化発信事業助成
○ 東京舞台芸術活動支援センター

◆都立文化施設の機能強化

○ 創造発信機能強化を目指した施設改修　等

＜当面の取組＞

○ アーツカウンシルの設置に向けた実務レベルの検討開始

○ 庭園美術館、東京都美術館、東京芸術劇場の機能強化

さらなる展開に向けた論点

文化の創造力を育む人づくり

例）・プロデューサー、ディレクターなどが活躍できる場の拡大
・映画、デザインなどのクリエイティブ分野を担う人づくり

東京文化発信プロジェクトの新たな展開

例）・世界から注目されるフェスティバル（例：エディンバラ国際フェスティバル、ベネチア・ビエンナーレ等）への進化
・海外から招聘されるような作品の創造
・伝統芸能が持つ「日本ブランド」力を世界に発信

都立文化施設の機能強化

例）・人材育成事業の強化・充実
・展覧会の共同開催など各館の連携

政策を支える推進体制の整備

アーツカウンシルの設置

専門家の配置により、支援や事業の弾力的運用と長期的戦略を実現